

審議事項(2) 資料

温 泉 法 に 基 づ く 許 可
（掘削及び動力の装置）について

大 気 水 質 保 全 課

山梨県環境保全審議会温泉部会の審議結果

1 山梨県環境保全審議会温泉部会の実施日時等

日 時：令和3年7月8日（木） 午後1時30分

場 所：山梨県防災新館302・303会議室

2 審議事項

- (1) 温泉法に基づく掘削許可について 【株式会社メモワール】
- (2) 温泉法に基づく動力の装置許可について 【身延町】
- (3) 温泉法に基づく動力の装置許可について 【有限会社丸沼運輸】

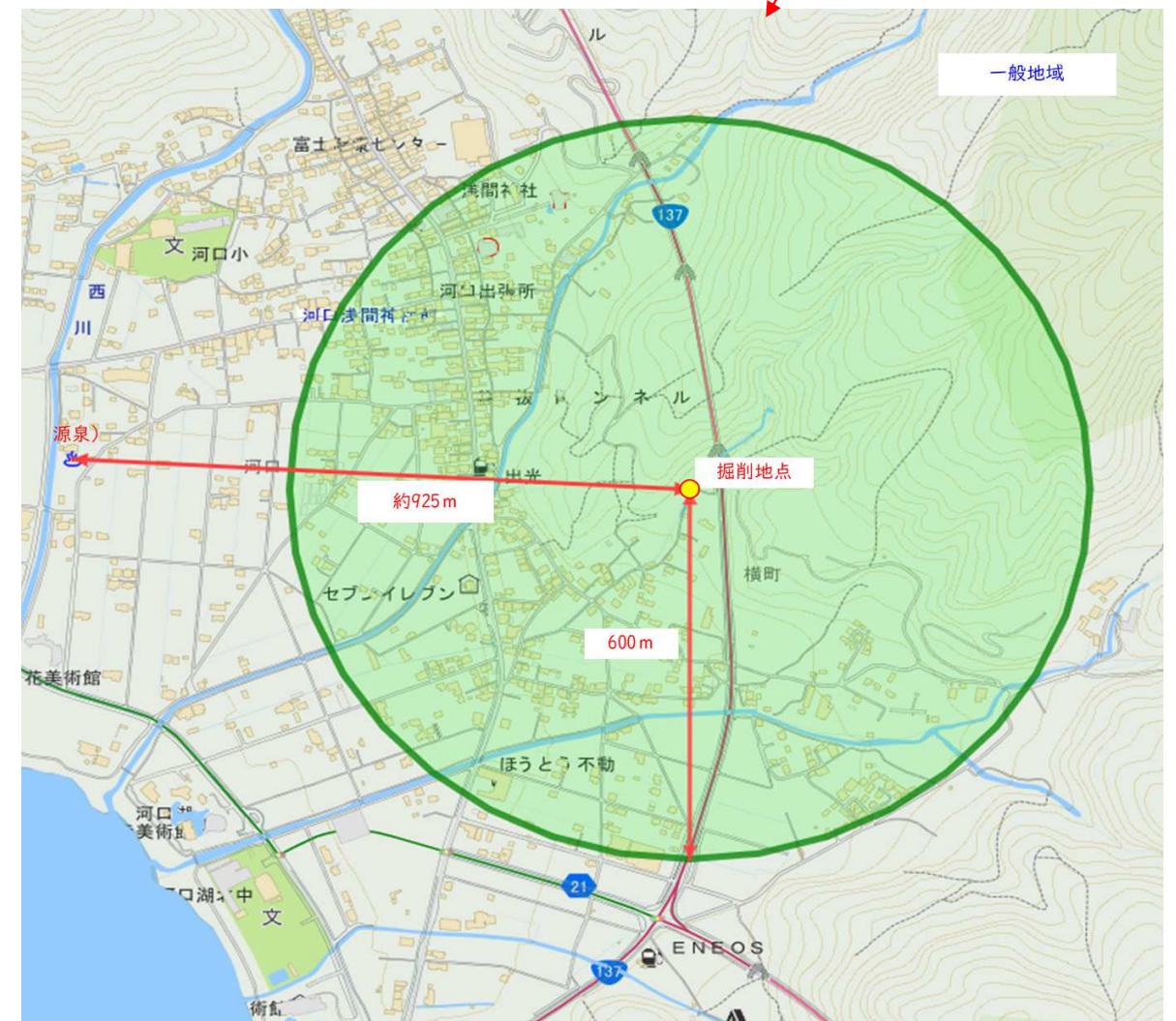
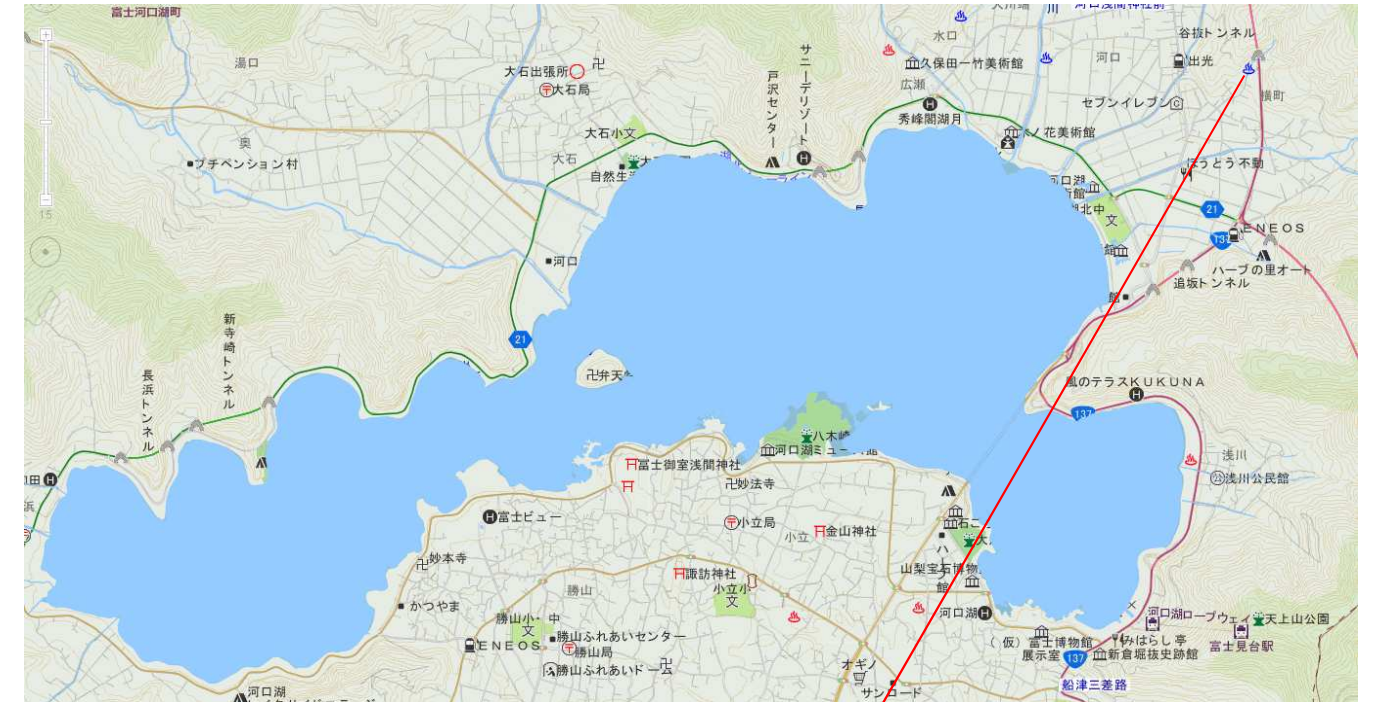
3 審議結果

- (1) 申請のとおり、土地の掘削を許可することが相当である。
- (2) 申請のとおり、動力の装置を許可することが相当である。
- (3) 申請のとおり、動力の装置を許可することが相当である。

(1) 温泉法に基づく掘削許可について【株式会社メモワール】

申請者	所在地	山梨県南都留郡富士河口湖町856番地10			
	氏名	株式会社メモワール(代表取締役 渡邊 壮一)			
申請内容	目的	宿泊施設への温泉供給 ※施設の規模、レイアウト等の詳細については、掘削後に決定			
	利用計画	上記施設への給湯			
	申請地	富士河口湖町河口字愛宕山2592番1			
	地目等	山林			
	掘削深度	1500m			
	ゆう出路の口径 ※()内は深度	(0 ~ 100m) 311.2mm	(100 ~ 500m) 244.5mm	(500 ~ 1,000m) 193.7mm	(1,000 ~ 1,500m) 142.9mm
	工事方法	ロータリー式掘削方法			
	着工予定時期	令和3年8月中旬	完了予定時期	令和4年8月中旬	
その他	-				
近隣の状況等	<p>○周辺源泉の状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(温泉保護対策に関する審議方針)既存源泉から600m以上離れなければならない。 ・右の見取り図のとおり、距離制限である周辺600m 以内に既存源泉はない。 <p>○直近の源泉(掘削深度は、今回申請と同様の1500m)では、法の基準を超過する可燃性天然ガスは確認されていない。</p> <p>○関係自治体からの意見(照会先:富士河口湖町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請地及びその周辺は、騒音規制法に規定する第2種地域である。掘削工事に際し、特定建設作業の基準を参考に遵守できるよう、騒音発生防止に努めること。 ・土地面積や利用目的により「富士河口湖町土地開発行為等の適正化による条例」に基づく協議が必要になる。また、景観条例の届出対象となる場合があるため、速やかな事前協議が必要である。 ・申請地は、周知の埋蔵文化財包蔵地「塚越遺跡」の範囲であり、工事着手の60日前までに文化財保護法の規定に基づき、「埋蔵文化財発掘の届出」が必要である。 				

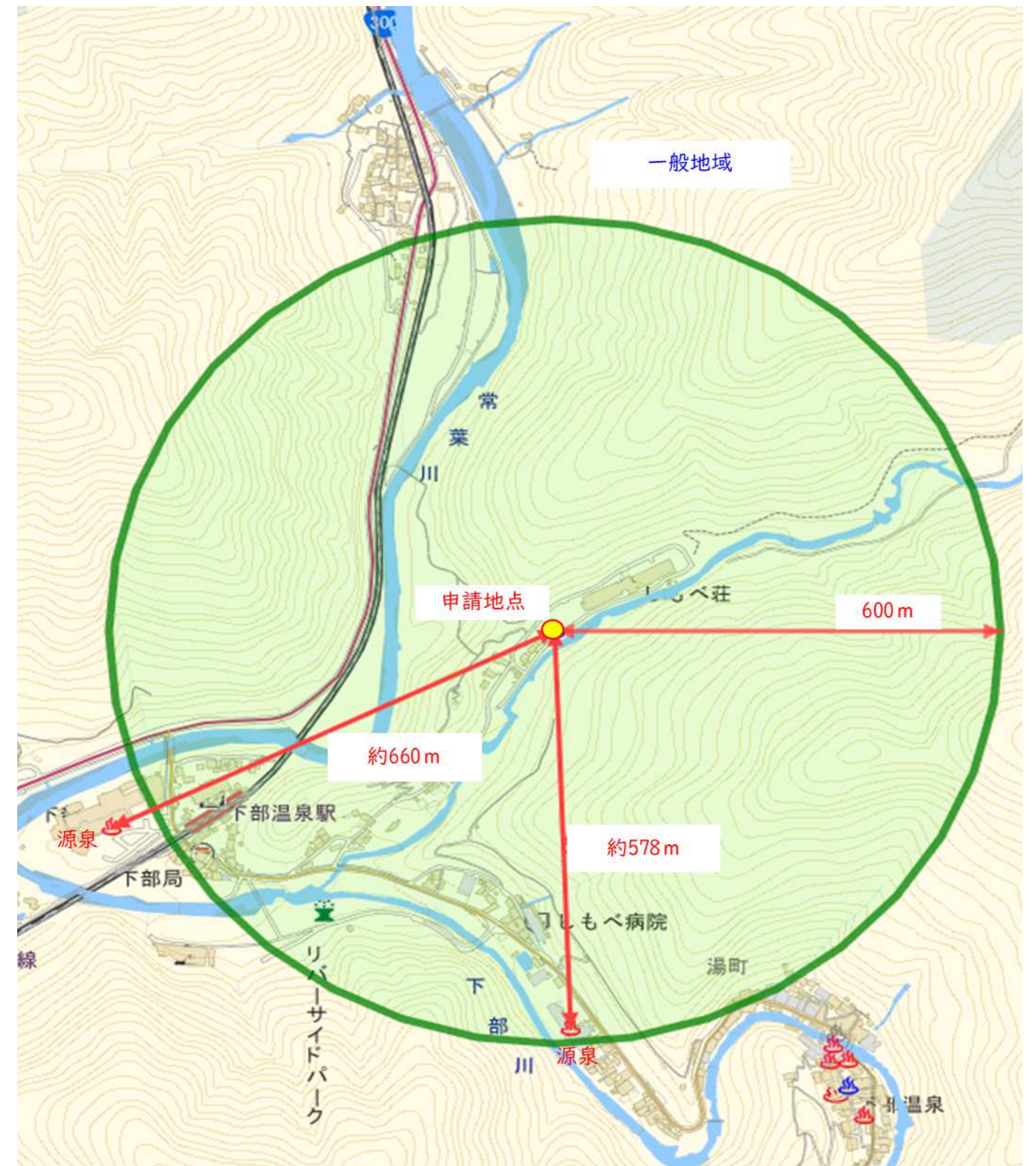
申請地付近の見取り図



(2) 温泉法に基づく動力の装置許可について【身延町】

申請者	所在地	山梨県南巨摩郡身延町切石350		
	氏名	身延町		
申請内容	目的	自噴しないため、動力を装置する。		
	利用計画	日帰り入浴施設への給湯		
	申請地	身延町常葉字雨河内7056		
	掘削許可	(許可年月日) 昭和63年6月3日		
	源泉深度	600m (掘削完了時) 486m (現在)		
	源泉状況	(自噴量) — (泉温) 20.9℃、 (泉質) アルカリ性単純硫黄冷鉱泉		
	動力種類	種類: 温泉用水中モーターポンプ 型式: SP5A-17		
	出力	1.5kW	揚湯量	60L/分
	揚程	90m	揚湯管口径	4.0cm
	着工予定	令和3年	完了予定	令和3年
その他	—			
近隣の状況等	○申請地及び周辺の状況	申請地区分: 一般地域 周辺源泉: 北西 約660m 南 約578m 排水計画: 温泉、生活排水ともに下水道処理		
	○温泉中の可燃性天然ガス濃度(100%LEL超過)が、法基準値(50%LEL以下)を超過しているため、動力の装置後、ガス分離設備により対策予定			
	○関係自治体からの意見(照会先: 身延町)	意見なし		

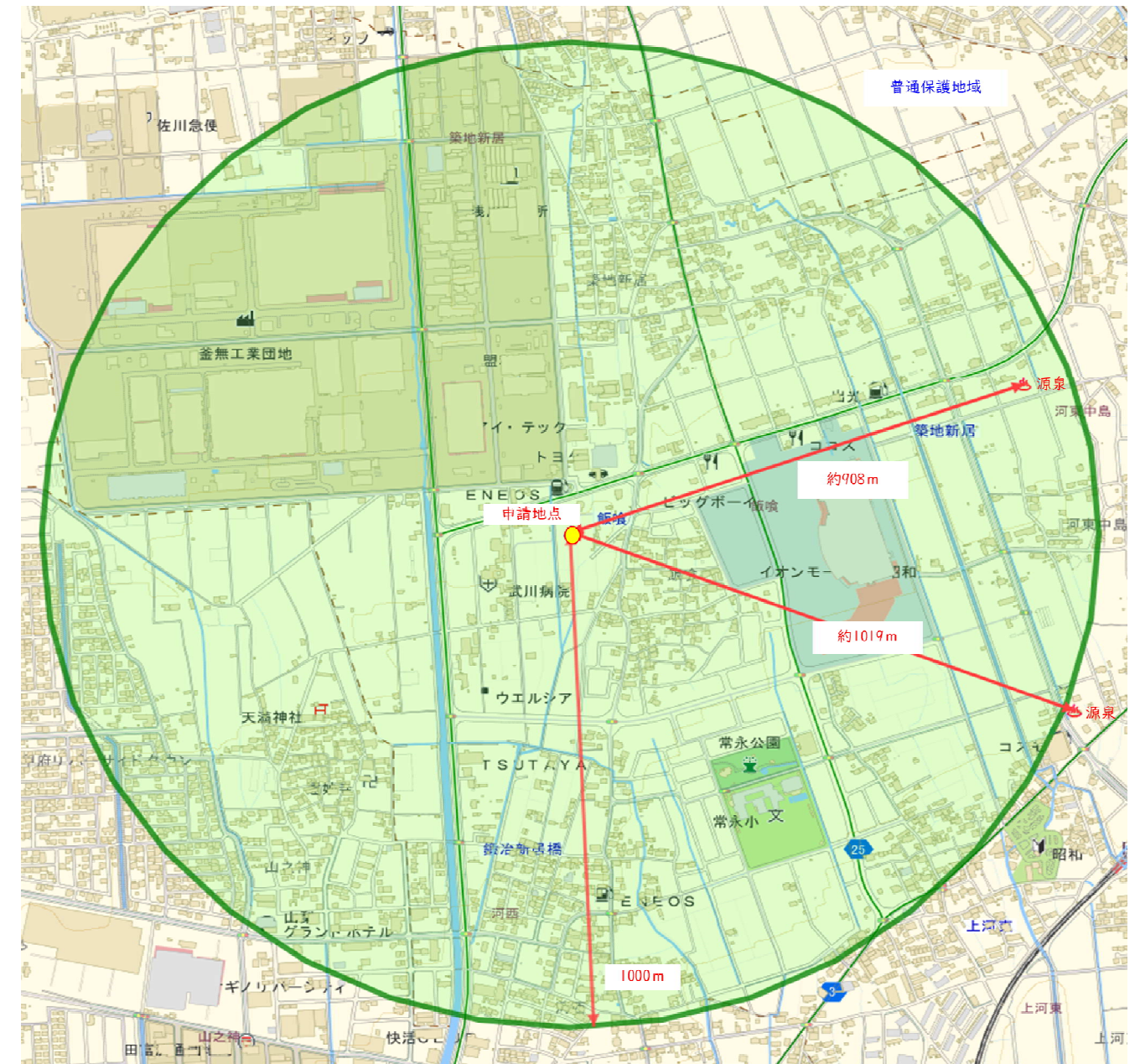
申請地付近の見取り図



(3) 温泉法に基づく動力の装置許可について【有限会社丸沼運輸】

申請者	所在地	山梨県中巨摩郡昭和町1904番地1		
	氏名	有限会社丸沼運輸 (代表取締役 大沼 政文)		
申請内容	目的	自噴しないため、動力を装置する。		
	利用計画	日帰り入浴施設への給湯		
	申請地	昭和町飯喰1544番地5		
	掘削許可	(許可年月日) 平成11年3月25日		
	源泉深度	1000m		
	源泉状況	(自噴量) —		
		(泉 温) (不開示情報) (泉 質) (不開示情報)		
	動力種類	種類: 温泉用水中モーターポンプ 型式: SP14-20		
	出力	5.5kW	揚湯量	200L/分
	揚程	122m	揚湯管口径	5.0cm
着工予定	令和4年2月	完了予定	令和4年3月	
その他	—			
近隣の状況等	○申請地及び周辺の状況 申請地区分: 普通保護地域 周辺源泉: 東南 約1019m 北東 約908m 排水計画: 温泉、生活排水ともに下水道処理			
	○温泉中の可燃性天然ガス濃度(59%LEL)が、法基準値(50%LEL以下)を超過しているため、動力の装置後、ガス分離設備により対策予定			
	○関係自治体からの意見(照会先: 昭和町) ・申請地は常永地区計画区域内であるため、都市計画法第58条の2第1項に基づく届出が必要である。 ・開発許可不要事前相談票の提出が必要である。 ・申請地及びその周辺は、騒音規制法に規定する第2種地域である。掘削工事に際し、特定建設作業の基準を参考に遵守できるよう、騒音発生防止に努める必要がある。			

申請地付近の見取り図



(C)INCREMENT P CORPORATION